

れるように、学校での平和教育が後退しているのではないか。

答 各学校において、子どもたちの実態を踏まえながら、すべての教育活動を通して計画的に平和教育を進める中で、とりわけ、本市の施設や行事などを有効に活用し、その充実を図っていきたい。

◇関連質問

- ・戦争語り部の支援策について (緑風会)
- ・靖国参拝、歴史教科書採択について (日本共産党)

スポーツ振興策(公明党)

問 スポーツ施設の絶対量が市民要望に心えきれていない状況について、今後の対策は。

また、スポーツ振興策として、プロスポーツなどトップレベルの試合誘致なども、「本物」に触れる機会の提供として有効な手段と考えるが、今後の方針は。

答 生涯にわたるスポーツ・レクリエーション活動を通じて、健康で明るく生きがいのある生活形成ができるよう、施設整備に当たっては、日常生活圏、地域生活圏、広域圏の視点で、引き続き整備に

努めていく。

ハイレベルなスポーツを観戦することは、市民のスポーツに対する興味・関心を高め、振興を図る上から有効な施策であり、今後とも競技団体と緊密な連携を図りながら開催に取り組んでいく。

◇関連質問

- ・市民登山大会の広報について (緑風会)



バスケットボール・スーパーリーグ福山大会 (ローズアリーナ)

プロ野球公式戦(竹ヶ端野球場)



環境行政 (市民連合)

問 ごみステーションに出された、空き缶や紙などの資源ごみが持ち去られて、ごみが散乱するという苦情が相次いでいる。早急に資源ごみ持ち去り禁止条例を制定すべきではないか。



ごみステーション

答 ごみの持ち去りなどについては、本年5月に実施した町内会(自治会)に対するアンケートの取りまとめを行っている。条例制定は、その調査結果や他都市の状況などを分析、参考にする中で、福山市廃棄物減量等審議会の意見も聞きながら、年内の制定に向け取り組んでいく。

◇関連質問

- ・廃棄物収集の民間委託 (緑風会)
- ・環境教育について (公明党)

予算特別委員会

―神辺町との合併に係る経費などの補正予算案を審査―

6月24日に、補正予算案の審査のため予算特別委員会が開かれました。

委員会では、来年3月1日の神辺町との合併に向けて、それまでに整備しておく必要がある電算システムの統合や、次期総合計画策定のため、神辺町を対象に住民アンケート等の追加実施を行うなど、合併準備に係る経費、その他損害賠償金の額など、あわせて約6億3477万円の補正予算案について審査を行い、原案どおり可決しました。

「市議会だより」について、ご意見、感想をお寄せください。